



広報

川越

No.974

平成12年1月10日

迎春

山巔雪霞（部分）／相原求一朗（川越市名誉市民）



スマイルシティ・川越

<http://www.city.kawagoe.saitama.jp/>

新年にさしこめて

川越市長 舟橋 功一



市民の皆様、新年明けましておめでとうございます。皆様には、輝かしい平成十二年の新春を健やかに迎えの心から喜び申し上げます。

また、常日ごろから、市政各般にわたり温かいご支援とご協力をいただいておりますことに、心より厚くお礼を申し上げます。長い歴史と伝統のある川越市の市長として、西暦二千年の節目にあたる新春を市民の皆様と共に迎えられることは、私にとって、このうえない喜びと感じているところであります。

また、昨年は、長引く経済不況や金融破綻などが重なり、たいへん厳しい年でありましたが、本年が明るく実り豊かな年となりますよう期待しているところであります。

さて、地方自治体にとつて、長い間の悲願でありました地方分権が、今、正に実行の段階を迎えております。

私は、かねてより、地方分権とは、できるかぎり市民の身近なところで、より多くの事務を迅速に処理し、さらに行政サービスを向けてまいります。それでは、本年、実施を予定している事業等の一端を申し述べさせていただきます。

老後の安心を社会全体で支える介護保険制度が、いよいよ本年四月より始まります。

介護保険制度が円滑に機能するためには、今後、多くの課題の解決が求められています。市民の皆様と共に、よりよい制度を築いてまいりたいと考えておりますので、よろしくご理解とご協力をお願いいたします。



昨年4月にオープンした川越市総合保健センター

高齢化とともに少子化の問題は、本市にとつても大きな行政課題となつております。国の少子化対策臨時特例交付金制度を活用し、木造保育園舎の改築をはじめ、幼児教育の充実を図り、子育て支援と子どもにやさしい諸環境を整えてまいります。また、乳幼児を抱える保護者の経済的な負担を軽くするため、現在、三歳児まで乳幼児医療費を支給しておりますが、本年七月からは、入院費については、小学校入学まで範囲を拡大して支給します。この内容は、県内では川越市が初めてであ

上させることであると考えてまいりました。

このような中、昨年、いわゆる地方分権一括法が成立し、川越市は県内で唯一、地方自治法上の政令指定都市に準じた権限を持つ中核市としての要件を備えることとなりました。中核市となりますと、県から二千五百ほどの事務権限が移譲されることになり、市民直結でさらに行政サービスを充実させることができます。そこで、私は、平成十五年度を目標に中核市移行に向けて準備を進めてまいることとしました。

また、昨年三月には、国の第五次首都圏基本計画により、首都機能分散の受け皿として整備が促進される業務核都市に川越市が位置づけられました。

今後は、市民の皆様のご協力をいただきながら、この業務核都市の指定と中核市への移行を契機として、二十一世紀に向けた個性豊かで主体的なまちづくりを積極的に推進し、魅力ある都市の実現を目指してまいりたいと考えているところであります。

ります。

市民の健康づくりの拠点施設として建設を進めてまいりました川越市総合保健センターは、昨年四月に開設以来、多くの皆様にご利用



国際環境管理システムISO14001を県内市町村で初めて取得

用いただいております。また、これまで四十歳以上の方の基本健康診査を無料としておりましたが、さらに、十八歳から三十九歳の方が一部負担五百円で受けられるスマイル検診を開始しました。

今後、実施事業のいくつかの充実に努めてまいります。

現在、地球規模での環境問題がクローズアップされており、環境にやさしい社会をつくるのが求められております。

私は、これまで、地球温暖化防止対策は緊急に対応しなければならぬ課題であると考え、「1%節電運動」をはじめとする多くの環境施策を進めてまいりました。昨年は、この取り組みをステップアップし、「1%節電プラス1（ワン）運動」として、新たな事業を展開したところでありました。とりわけ、昨年十一月には、これまでの取り組みをベースとしまして、環境管理システムの国際規格であるISO14001の認証を、県内九十二の市町村で初めて取得しました。このシステムの適切な運用により、これまでの取り組みをさらに着実に推進するとともに、市民の皆様と共に環境施策を展開し、「環境に配慮した都市川越」を目指してまいりたいと考えて

おります。

また、平成九年度から、住宅用太陽光発電システムの設置を推進しており、これまで百世帯を超える市民の皆様により独自の補助金を交付してまいりました。今後も、引き続き助成してまいります。あわせて本年は、子どもたちへの環境教育のため、校舎など公共施設に、施設の規模に応じた太陽光発電システムの設置に努めてまいりたいと考えております。

なお、現在、大きな社会問題となっておりますダイオキシン類対策につきましても、積極的に取り組んでいくほか、新清掃センター建設につきましても、今後、生活環境影響調査等検討会議等において、引き続き慎重に検討してまいります。

また、市民の方々の要望が多い美術館の建設につきましては、引き続き推進してまいります。

川越駅東口地区においては、図書館分館のほか女性活動支援センターや児童センター、国際交流センター、老人憩いの部屋等を備えた複合施設を建設してまいります。

さらに本年は、市北部の皆様が身近で利用しやすい文化活動施設として、仮称北部地区文化施設の整備に着手して



7月オープンを目指して建設が進む仮称葬祭会館

まいります。

また、川越駅西口等の区画整理事業の積極的な推進に努めるとともに、本川越駅などの駅周辺地区の整備につきましても、引き続きその推進に努めてまいります。

市民の皆様からの強い要望により建設を進めております仮称葬祭会館につきましては、工事は順調に進んでおり、本年七月のオープンを目指して努力しております。

市内循環バス「川越シャトル」につきましては、昨年、東および西コースの延伸を図ったところでありましたが、本年も、地域の皆様の足として、さらに充実を図ってまいりたいと考えております。



国の重要伝統的建造物群保存地区に選定された一番街とその周辺地域

昨年、私は、厳しい経済情勢下でご苦労されている中小企業者の皆様を対象に、独自の中小企業経営安定化資金融資として約十五億円の緊急融資を行うなど、市民生活の安定と地域経済の活性化に鋭意努めてまいりました。

本年も、社会経済情勢を的確に見極めながら、地域産業の活性化を図るための諸施策を、積極的に実施してまいります。

なお、本市の産業の指針として、現在策定中の産業振興ビジョンが、まもなく完成いたします。

まいります。

また、老朽化が著しい霞ヶ関北出張所の建設に着手するほか、高階地区における出張所などの公共施設の整備にも着手してまいります。

人と環境にやさしい街路整備として実施してまいりました本川越駅前通線の拡幅整備は、本年三月に竣工の運びとなりました。博物館前の三田城下橋線や通称アカシア通りとして親しまれております市内循環線につきましても、早期の完成に努めてまいります。

一方、地域や市民生活に密着した生活道路のうち、車両等のすれ違いが困難な道路につきましては、一部を拡幅する「ゆずりあい道路」として積極的に整備に努めるほか、慢性的な交通渋滞を解消するための交差点改良事業も積極的に推進してまいります。



生活道路の一部を拡幅した「ゆずりあい道路」

一昨年、昨年と、集中豪雨により被害が発生しましたが、被害を受けられた皆様には心からお見舞い申し上げます。

河川整備に関しては、現在、河川激甚災害対策特別緊急事業として新河岸川の整備が進められております。本年は、度重なる集中豪雨による被害を未然に防ぐため、各地区の内水排水計画を策定し、雨水排水ポンプを設置するなど、計画的な整備を推進してまいります。

市民の皆様から要望の多い公園整備につきましては、本年、新たな事業として、優れた自然環境を活用した仮称仙波河岸史跡公園の整備に着手するほか、すでにある公園を、健康づくり器具等を設置した「いきいきふれあい公園」として、積極的に整備を推進してま

また、昨年、策定しました中心市街地活性化基本計画に掲げた諸事業を計画的に推進してまいります。

今後は、これらの計画につきまして、相互に十分連携を図り、産業振興に向けた諸施策を展開してまいりたいと考えております。

近年、多くの観光客が本市を訪れておりますが、川越の歴史的景観を代表する蔵造りの町並みを後世に伝えるため、私は、昨年四月に一番街とその周辺地域を伝統的建造物群保存地区として都市計画決定をいたしました。十二月には、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されましたので、さらにその保存と整備に努めてまいります。

また、観光客が快適に市内を回れるよう、観光サイン（観光案内標識）の設置をさらに進めるほか、懸案となっておりました仮称お祭り会館の建設に着手するなど、観光の振興に努めてまいります。

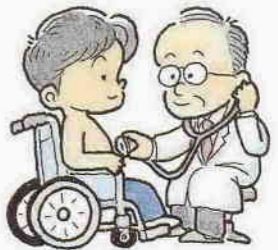
市の重要な産業の一つである農業につきましては、農村が持つ多面的機能を生かしながら、本年も、農業振興計画の計画的な推進を図ってまいります。

なお、農業集落排水事業につきましては、平成十三年度の工事着工に向け、事業を積極的に推進し、地区内の公共用水域の水質保全と農業地域における生活環境の改善に努めてまいります。

以上、本年実施を予定しております事業等の一端を申し述べてまいりましたが、引き続き「福祉充実 住みよい環境 歴史生かした（産業の）活性化」を、私の市政運営の視座として、「住んでよかった、住み続けたい」と思えるまちの実現に向け、真に市民の皆様との立場に立った、皆様の手が届く市政の運営に全力を傾注してまいりますので、なおいつそうのご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、市民の皆様のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げます。そして、新年のごあいさつといたします。

身体障害者健康診査の実施について



在宅障害者の褥瘡(床ずれ)等の予防のため、川越市医師会の協力により、健康診査を実施します。対象は、せき髄損傷、脳性まひ、脳血管障害等に起因する身体上の障害を持ち、常時車いすを使用している在宅の障害者です。

実施期間：2月1日(火)～29日(火)

定員：先着五十人

申し込み方法：1月17日(月)、午前9時から障害福祉課(電話・フアックス可)

受診方法：受託医療機関に健康診査を予約し、市から郵送された書類を持参のうえ受診

受診費用：無料

受診者には、受託医療機関一覽

表および健康診査記録票を郵送します。

なお、平成十年度に受診された方には、事前に健康診査記録票を送付しますので、申し込みの必要はありません。

問い合わせ：障害福祉課障害福祉係
☎内線2543・FAX2513033

霞ヶ関北小学校の通学区区域が一部変更になります

児童数の増加や施設の老朽化のために、霞ヶ関北小学校が平成十四年から伊勢原町五丁目に移転することになりました。

これに伴い、ことしの四月一日から、現在の霞ヶ関北小学校の通学区のうち、的場下組自治会は霞ヶ関東小学校へ、みよしの自治会は上戸小学校へ、通学区区域が変更になります。

なお、事情によっては、引き続き同じ学校への通学が可能になる場合もあります。

詳しくは、お尋ねください。

学区区が変更になる地域
霞ヶ関東小学校に学区変更になる地番

- 的場一九一～一〇番地
 - 地・一九四八番地・一九六〇番地
 - 地・一九六二番地・一九六三番地
 - 地・一九六八番地・一九七六番地
 - 地・一九七九番地・一九八〇番地
 - 上戸小学校に学区変更になる地番
 - 吉田六〇九番地・六一三番地
 - 一・六二四番地・六二五番地・六三二番地
 - 七〇七番地・七一一番地
 - 七二七番地六・七二七番地一
 - 七二七番地二〇・七二七番地二七
 - 七二七番地三八・七二七番地四〇
 - 〇・七四〇番地
- 問い合わせ**：学校管理課学務係
☎内線2911

連雀町に老人デイサービスセンターがオープン 市内で9か所目



市では、在宅で介護を必要とする老人等の福祉向上を図るため、旧保健センター跡に「川越市連雀町老人デイサービスセンター」を開設しました。

利用対象者：市内に住所があり、介護を必要とする65歳以上

利用手続き：高齢福祉課または市内の在宅介護支援センターに置いてある申請書を提出(調査の

うえ、利用の可否を決定)

利用料金：一回六百元(給食代等を含む)

利用回数：週一回

利用時間：午前9時～午後4時

休館日：土曜日・日曜日・祝日・休日・年末年始(12月28日～1月3日)

問い合わせ：高齢福祉課在宅福祉第一・第二係
☎内線2554・2557

農林業センサスにご協力ください

農林水産省では、二月一日現在を基準とした「二〇〇〇年世界農林業センサス」を実施します。

調査は、農林業の実態を明確にすることを目的とし、全国の農家、林家など、農林業を営むすべての事業体を対象に行われます。

調査結果は、国や都道府県の施策立案の基礎資料となります。調

査内容は、統計法によって保護され、本来の目的以外に使われることはありません。

県知事が任命した調査員が訪問し、調査票を配布・回収します。ご協力をお願いします。

調査期間：1月中旬～2月中旬

問い合わせ：情報統計課統計係
☎内線2264

国民健康保険(国保)の加入・喪失の手続きは、済んでいますか

国保に加入するとき

健康保険は、病气やけがなどで診察を受けるときになくてはならない重要なものです。そのため、だれもがはずれかの健康保険に加入しなければなりません(国民皆保険制度)。

川越市に転入された方や会社等を退職された方などで、健康保険に加入していない方は、国保の加入の届け出をしてください。ただ

し、退職後も会社の健康保険に継続加入できる制度もあります。詳しくは、勤務先の健康保険担当者にお尋ねください。

用意するもの：①健康保険資格喪失証明書(今まで加入していた健康保険を喪失した証明書)②国民健康保険証(現在、世帯内に国保加入者がいる場合)③運転免許証かパスポート(お持ちの方)

また、厚生年金や共済年金等に加入していた方で、現在、年金を受給している七十歳未満の方は、年金加入月が一定月以上であれば、退職者医療制度での国保加入ができます。厚生年金等の加入期間が記載されている年金証書をおわせて持参してください。

国保をやめるとき

国保に加入していた方が、就職などで会社の健康保険に加入した

場合は、国保喪失の届け出が必要です。また、国保の保険証を持っていた学生が、就職などにより同保険証が不用になったときも、喪失の届け出が必要です。

用意するもの：新たに加入した健康保険証と今まで使用していた国民健康保険証

国保の加入・喪失はさかのぼります

国保の加入は他の健康保険を喪失した日または転入した日まで、

国保の喪失は他の健康保険を取得した日までさかのぼります。

国保税は、加入日までのさかのぼって計算されます。税負担が大きくなる場合もありますので、手続きは早めにお願います(他の健康保険を取得、喪失してから十四日以内にお願います)。

問い合わせ：国保医療課国保収納係
☎内線2477

償却資産の申告と給与支払報告書の提出をお願いします

商店や工場などを経営している方は償却資産の申告を、給与支払時に所得税を源泉徴収している事業主は給与支払報告書の提出を、それぞれ一月三十一日(月)までにお願します。

償却資産の申告

個人や法人で、事業をされている方は、平成十二年度の償却資産の申告をお願いします。

償却資産とは、事業のために用いる機械、器具、備品などの事業用資産(土地、家屋、借入資産を除く)のことで、固定資産税の対象になります。償却資産を持つ方は、毎年一月一日現在の所有状況について、その種類・名称・取得

年月・取得価額・耐用年数などを、その資産の所在する市町村に申告する必要があります。

また、申告書の代わりにハガキが届いた方で、平成十一年中に資産が増加、または減少した場合にも、申告が必要になりますので、ご連絡ください。

申告：1月31日(月)までに資産税課

問い合わせ：資産税課管理係
☎内線2361

提出は、従業員の方が平成十二年一月一日現在、住んでいたそれぞれの市区町村長あてです。

なお、昨年中に中途退職された方についても、同様に提出をお願いします。

事業所で支払われる給与所得のほかに所得がない従業員の方は、この報告書が事業所から提出されたことにより、市・県民税の申告を済ませたこととなります。

提出：1月31日(月)までに市民税課

問い合わせ：市民税課市民税第二係
☎内線2349

ISO14001認証取得記念講演会開催

昨年11月11日、市では、県内市町村で初めて環境マネジメントシステムの国際規格であるISO14001を認証取得しました。これを記念し、講演会を開催します。

演題
「地方自治体におけるISO14001環境マネジメントシステムの導入について」

日時：1月24日(月)、午後2時～4時

(受け付け開始=午後1時～)

場所：川越氷川会館(宮下町2丁目11-3)

☎0120-22-8417

講師：日本品質保証機構・市川昌彦さん

参加費：無料(当日参加可)

*川越市環境マネジメントマニュアルをご覧になりたい方は、お尋ねください。なお、同マニュアルは、市立図書館でもご覧になれます。

問い合わせ：環境政策課環境推進係
☎内線2617





メダカの学校



2000年もよしくのう!

「ノーてつ6ぞつて見いばん」の巻

環境保全課水質保全係 内線2621



ねえ博士、川を汚してしまっているのは人間だって前に言っていたよね。どれくらい汚れて

いるのか、実際に家の近くの川の汚れを調べてみたいと思うんだけど、ぼくたちにもできるかな? どうすればいい?



自分で調べてみようというのはいいいことじゃのう。どんな方法があるのか、考えてみよう!

クイズ (正しいものを選んでおくれ!)

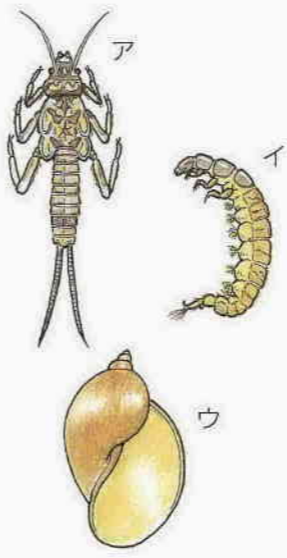
問題1 川の水の状態(水質)を調べるにはどんな方法があるかな? 正解を二つ選んでみよう。

- ア 薬品などを使って調べる
- イ そこに住んでいる生物を調べる
- ウ 飲んで味を調べる

問題2 次のうち、新河岸川を調べても見つけられない生物はどれか?

- ア ミズムシ (汚い水に住む)
- イ トビケラ (どちらかというとききれいな水に住む)
- ウ ヘビトンボ (きれいな水に住む)

問題3 トビケラを知っているか? 次の絵の中から選んでみよう。



解答

川の水の状態を調べるには薬品などを使う方法と、川底にいる生物や、石などについている藻類を調べる方法などがある。薬品などを使っている数値はわかるが、総合的な川の水質を知るには、かなりのデータを必要とするのう。



一方、生物などを調査する方法は、細かい数値はわからぬが、長い間の変化がわかるので、総合的な水質環境を知ることができるといえる。これならみんなにもできそうじゃないか。危なくないよう、大人といっしょに調べてみよう。どんな生物が見つかるか?

残念ながら新河岸川にヘビトンボはおらんが、どちらかというとききれいな水に住むトビケラやカゲロウ類なら、見られるようになってきたぞ。問題3のアはカワゲラ(きれいな水に住む)、イはトビケラ、ウはモノアラガイ(汚い水に住む)じゃ。みんなの協力で市内を流れる川の水質はだいぶよくなってきておるぞ。きれいな水に住むカゲロウやトビケラに会えるといいのう。

答え 1 II アイ 2 II ウ 3 II イ

みんなの作文



がんばった持ちきゆう走大会
電ヶ関小学校三年
坂野美都紀

わたしの学校では、毎年、二月に持ちきゆう走大会があります。大会の前には、おはようマラソンという練習があります。練習を始めた時は、すぐに息が苦しくなったり、おなかがいたくなったりしたけれど、だんだん慣れてきて調子よく走れるようになっていきました。わたしは、十位まで入るといいなと思いました。

前の日は、きんちようしてなかなかおむれませんでした。大会の日の朝になり、心ぞうがとてドキドキしていました。登校中も学校に着いてもそのことばかり考えていました。三年生の大会がある三時間目になりました。北風がとても強くて寒かったので、前が見えなくなったらどうしよう、転んだらどうしようかと心配でした。落ち着かない気持ちでじゅんじゅん運動をしました。友だちが「美都紀ちゃん、がんばって」と言ってくれました。わたしは、友だちにはげまされて、とても



「美都紀ちゃん、がんばって」と言ってくれました。わたしは、友だちにはげまされて、とても



おしゃべり倶楽部 130

気嚙木

ダイダイ

実を取らずにおくと、1本の木に新旧代々の実がなるため、「ダイダイ」の名がついたといひます。子孫繁栄の意味でお正月の飾りに用いられます。ミカンの仲間ですが、酸味が強く、そのまま食べるのには向きません。「オレンジ色なのが昨年の実です」と木を見せてくれたのは、戸田知一さん(野町1丁目)。この木も最近は見かけることが少なくなり、正月の飾りもミカンで代用されるようになりました。「だいたい色」も「オレンジ色」に変わりつつあります。自然の色の美しさを感じさせるダイダイ。青い実、黄色の実、オレンジ色の実と、木を彩るさまざまな色を見つめながら、忘れずに残ってほしいと願いました。

平成十一年度川越市市民文化祭短歌大会入選作品より

短歌

六軒町一丁目	山崎桂子
仙波町二丁目	寺田千代子
六軒町二丁目	細田豊子
電ヶ関北三丁目	浅見文江
笠幡	嶋田千代子
東田町	毛利文平
笠幡	清水正子
仙波町二丁目	小林キヨ
大仙波	山本和多留
的場	窪田定乃
久下戸	松沢みよ
下広谷	神田やよい
大袋	水村秀子
小仙波町二丁目	久保田栄子
並木	山田光子
電ヶ関北五丁目	高橋節江
的場	栗原陽子
笠幡	宮城レイ子
川鶴三丁目	大島秀子
的場	富田国子

同和教育シリーズ これからの人権啓発の課題④

教育指導課指導係 内線2921

このシリーズは、平成十一年二月に奈良教育大学名誉教授・中川喜代子さんを招いて行った同和教育講演会の要旨を、教育指導課でまとめたものです。

身元調査事件

一九六九年七月に、政府が「同和对策事業特別措置法」を制定・施行して以来、実に三十年近くにわたって、「同和問題」を解決するためのさまざまな取り組みが、国や地方公共団体によって推進され、目に見える実態はかなり改善されてきたといつてよいでしょう。しかし、就職や結婚に際しての差別に典型的に見られるように、私たちの意識・態度の中で、今なお根深い偏見が残っていることは、これから紹介する身元調査でもわかるように、否定できないところでは。

「同和对策事業特別措置法」施行以後、三十年近くにわたって国や地方公共団体による同和問題の解決のためのいろいろな取り組みが推進されてきました。その結果、教育・啓発という側面からみると、「建て前」として「差別はいけない」という考え方は、かなり定着したのではないかと思えます。しかし、自分の利害関係がかわってくると、その「建て前」はもろくも崩れてしまいます。その典型的な事例が、平成十年六月

もしもしコーナー 129



Q 祝日である成人の日が変更になりましたが、今まで一月十五日に行われていた市内の伝統行事はいつ行われるのですか。

A 昨年まで一月十五日に行われていた市内の伝統行事で、よく知られているものは二つ。南大塚の西福寺と菅原神社で行われる県指定の無形民俗文化財「南大塚の餅つき踊り」と、石田の藤宮神社で行われる市指定の無形民俗文化財「筒がゆの神事」です。

「南大塚の餅つき踊り」は、地区の新成人を招き、踊りながらもちをつく行事。リズムカルなきねさばきが披露されます。成人の祝いの行事ですから、一月十日(祝)の成人の日に行われます。

一方「筒がゆの神事」は、小豆がゆの中によし筒を入れ、かゆかき棒で二回浸して取り出し、その中に入った米粒の数で一年の作柄や天候などを占うもの。小正月の早朝に行われる神事ですから、ことしも一月十五日(土)に行われます。

家康・秀忠・家光と、天海

一月九日(日)から、NHK大河ドラマ「**徳川三代**」がスタート。このドラマでは関ヶ原の戦い以降、徳川家康・秀忠・家光が、二百五十年にわたる江戸幕府の基礎を固めていく姿を描いています。

わが街川越も、徳川幕府にはゆかりの深い所。とりわけ喜多院(小仙波町一丁目)には、江戸城から移築された「家光誕生の間」と「春日局化粧の間」といわれる部屋が、今なお残されています。そして、寛永の大火で焼失した喜多院再興のため、三代将軍・家光に移築を願い出た人物が喜多院の住職だった天海です。

川越と大河ドラマのかかりを知っていれば、街もドラマも、さらに興味深く見ることができるとは思いませんか。

葵の影に、天海あり

寛永十五年(一六三八)正月の川越大火で、喜多院は山門のみを残して焼失しました。家光は同年、東照宮と喜多院の再建を命じています。特に「家光誕生の間」と「春日局化粧の間」を含む書院については、天海の願いに応じて、江戸城紅葉山から移築したといわれています。この時、天海は百三歳でした。



天海像(喜多院蔵)

(大津市)・興福寺(奈良市)・足利学校(足利市)などで学びました。天正十八年(一五九〇)、現在の喜多院である星野山無量寿寺北院の豪海僧正に師事し、慶長四年(一五九九)、同寺の第二十七世住職となりました。

天海が家康と初めて会った年月については、いくつかの説があります。おそらく、將軍職を秀忠に譲り、大御所となった家康が名僧・天海の評判を聞き、駿府(現在の静岡市)に招いたのだと見られます。家康は、天海ともっと早く知り合えなかつたことを残念がったといわれます。その後、重く用い、秀忠・家光だけでなく諸大名も天海の話に聞くようになります。

天海は無量寿寺再興の説明を受けた家康は、慶長十七年(一六二二)、

無量寿寺の山号を東叡山に改め、関東天台宗の本山とし、天海に在住するよう頼みます。また家康・秀忠は、川越城主・酒井忠利と井野半十郎を奉行として喜多院を復興します。以後、喜多院は幕府によって守られます。

また家康は、体の鍛錬と民衆の暮らしぶりを見ることなどを理由に鷹狩りを好みました。川越方面にもたびたび訪れ、時には喜多院に寄り、天海から講義を受けたと伝えられています。

慶長十八年(一六二二)、天海は日光山光明院の別当(寺を統括する職)となり、日光を復興させます。

元和二年(一六一六)、正月に家康が発病すると、知らせを受けた天海はすぐに駿府に向かいます。同年四月十七日に家康は亡くなります。

が、死に臨んだ家康から、本田正純らとともに遺言を聞きました。家康の神号を「大明神」ではなく、「大権現」とすることを発案したのも天海です。久能山に安置された家康の遺体を日光に移すときにも、天海みずから社殿の建築場所を決め、道中も付き添いました。途中到着した喜多院では四日ほど滞在し、みずから経を讀み、法要を行っています。そし

「昨年の十一月二十五日に天海後の金田龍之介さんが訪れ、袈裟の着こなし方や立ち居振る舞い方を説明しました。その後、天海像をご覧になりました」と、喜多院の副住職・塩入秀知さんから伺いました。川越での経験が演技に生かされるとうれいすね。

て、寛永十年(一六三三)正月、喜多院境内で東照社建設に取りかかり、同年十一月に完成します。

天海は家康晩年の側近中の側近であり、「黒衣の宰相」と呼ばれました。しかし、直接、国政に参画したわけではなく、名僧としての立場を崩すことなく家康・秀忠と接して、信用を得ました。天海は、しばしば、福島正則・沢庵ら失脚者の赦免や減刑を願い出ました。その温情ある態度に、好感を持たれたようです。



家康と秀忠(『徳川三代』より)

キャスト

- 徳川家康 津川雅彦
- 徳川秀忠 西田敏行
- 徳川家光 尾上辰之助
- 天海僧正 金田龍之介
- 春日局(お福) 樹木希林

*「徳川三代」は、毎週日曜日、午後8時〜8時45分にNHK総合テレビで放送されます。

法要を行った天海は、七月に体調が悪化し、家光みずからの見舞いもかかわらず、十月二日に百八歳で亡くなりました。争いを鎮めるために精力的に行動した天海。関ヶ原の戦いから、ちょうど四百年。天海が今、生きていたら、どんな活動をするのでしょうか。*川越市史(川越市)を参考にしました。

はーとふる

包装紙がアートになる 109の千支・辰を切り絵し



北川光夫さん(69歳・笠幡)が切り絵を始めたのは三十年前。幼稚園の参観日がつきかいです。当日、父母代表でオルガンを弾いた北川さん。時間が余ってしまった、困って回りを見渡すと壁にチューリップの切り絵が。紙とハサミを借りて即興でチューリップとパ

ンダを切り抜くと、園児に大受け。オルガンのときよりも大きな拍手。それで病みつきになり、精進を重ねた北川さん、頼まれれば妻の蝶さんと芸の披露に出かけます。「何を注文されるかわからないので、ふだんから技を磨いておかないと」。イベントのときに配る切り絵は二千枚ほど。それを練習を兼ね、包装紙で作ります。「模様が同じ物はできません。そこが、おもしろいですね」。外出のときも、はさみと紙を手放さない北川さん。今はみずから、「平成の竜」を作ろうと図書館などへ行き、研究を重ねているところです。



10分でできました

まちのできごと 109/パレット

川越市の面積は109.16km²

海の環境保全も考えました

11月23日、市内で活動する子どもエコクラブのメンバー31人が、海上保安庁の巡視艇に乗り込み、海の環境や水質について考える海洋環境保全教室に参加、東京湾を航海しました。「海も、ごみによって破壊されていると聞いて、ごみについてもっと真剣に考えなくてはと、思いました」と参加した小学4年生。



船長から説明を聞くエコクラブのメンバー

地下道の壁画が模様替え

11月30日と12月1日に川越駅西口地下道(脇田本町)にある壁画のうち、4枚が掛け替えられました。市立養護学校・福原中学校・川越西中学校・砂中学校の生徒が、「地下道を少しでも明るいイメージに」との願いを込めて製作しました。みんなが同じ気持ちで地下道を利用すれば、ごみやガムの投げ捨てはなくなる?



みんながきらめく星座

12月5日、「障害者の日」記念事業の一つとして、重度障害を克服し、厚木市市議会議員として活躍する内海光雄さんの記念講演が総合福祉センター・オアシスで行われました。「夜空の星がきれいなわけは、それぞれ大きさや明るさが違うから。人間だって同じこと、自分しか持っていない光を輝かせよう」と、話しました。



厚木市から電動車いすでやって来た内海さん

旅の空から

わたしの旅日記 うれしい旧友との再会 時枝瞳(58歳・今福)



仕事場に案内されて。右から2人が時枝さん。人と人との出会いは不思議なものです。中国語の先生から、「誰か敦煌出身の留学生に日本語を教えてくださいませんか」と声をかけられ、敦煌という地名にあこがれ、自分の日本語の能力も考えず、引き受けてしまいました。若い学生さんと思いきや、敦煌研究院美術研究所副所長という肩書を持つ彫刻家でした。帰国までの1年3か月、飯田橋から川越まで月に2〜3回、週末に通って来ました。日本語の学習というより酒好きの夫と飲みながら、三国志や日本の歴史など互いに筆談で楽しんでいました。

帰国後、お礼に菩薩像を彫ったので取りにきませんかとの誘いに喜んで出かけました。玉門関・陽関を見学したときは、強風にまく砂塵に目も開けられず、かつて西域に旅した人の辛苦を思いやりました。莫高窟を見学した日も同じく砂ぼこり。しかし一歩、窟の中に入ると懐中電燈の明かりに照らし出される壁画や塑像には、長い年月を感じさせる別の世界がありました。

ご兄弟の歓待を受け、さらに莫高窟45窟の菩薩像を模したブロンズの像をいただきました。この出会いに感謝し、再訪の機会があれば、次回は風鐺の音と満天の星を楽しみたいと思っています。

イラストコーナー



櫻沙織(13歳・安比奈新田)

辰

フェルトペン画
文 岩崎喜裕
岩崎美喜代



あなたと干支(えと)の話をして
辰(たつ)が実在(まこと)しないものであることに気がつきました。
神社・仏閣(とくわ)や山車(やまぐるま)の彫刻(ていこく)で見ることが出来るのですが……
それは、何(なに)から作(つく)られたものでしょうか。
どんな姿(すがた)かわからないものですが
あなたの描(え)く絵(え)は、どこか
あなたが好きな京劇(きやうげき)風(ふう)ですね。
もしも、この辰(たつ)が見(み)つかったら……
夢(ゆめ)のような話(わ)ですね。

TV わが街川越 番組ガイド



編集日記

西暦2000年の新春を心からお喜び申し上げます。また、このたび成人を迎えられる約4,700人の皆さん、おめでとうございます。きたるべき21世紀を担う皆さんの積極的なまちづくりへの参加を期待しています▶市では、広報活動の一環としてテレビ広報「わが街川越」を制作しています。今月から、これまで放送していたテレビ埼玉と川越ケーブルテレビに加え、テプコケーブルテレビでも同番組をご覧いただけるようになりました。放送時間は、右記の番組ガイドのとおりです。ことしも皆さんに親しまれる広報番組づくりに努めて行きたいと思っております。よろしくお祈りいたします。



徳川家光誕生の間(喜多院)を背景に新春の抱負を語る舟橋功一市長
※「2000年の新春に語る」撮影風景から。

2000年の新春に語る

21世紀を目前に迎えた1年の始まりにあたり、舟橋功一市長が語る川越市のまちづくり。環境・保健・福祉・生活・観光など、目まぐるしく変化した平成11年を振り返り、新年への期待と抱負をお伝えしていきます。

川越の伝統行事

2月11日に下老袋氷川神社で行われる「老袋の弓取式」(県指定無形民俗文化財)。的に当たる矢の場所で天候を占い、その年の豊作を祈る行事の様子をお知らせします。

●平成4年度制作・再放送

テレビ埼玉 (38ch) 2000年の新春に語る

1月15日(出) / 午前10時20分～10時30分
1月16日(日) / 午後5時50分～6時00分

川越ケーブルテレビ (15ch)

1月15日(出)まで・2000年の新春に語る 16日(日)から・川越の伝統行事
土・日曜日 / 午前9時30分～午後3時30分・午後5時30分～午後8時30分・午後11時30分～
月～金曜日 / 午前9時30分～午前11時30分・午後5時30分～午後8時30分・午後11時30分～

テプコケーブルテレビ (9ch)

1月23日(日)～29日(土)・2000年の新春に語る
午前6時30分～午後0時30分・午後4時30分～午後7時30分・午後9時30分～

*変更になることがあります。あらかじめご了承ください。

表紙: 山嶺雪霞 (1997年・120P・油彩)
相原求一朗 (1918-99)

1997年 第61回新制作展出品
1998年 第20回日本秀作美術展選出品
空からの柔らかい陽光が、雪に覆われた山々を包み、心を軽やかにしてくれる春の兆しには、自然の息吹が感じられます。

*山嶺は山の頂という意味です。